

本号の内容

- [2018年AIPPIカンクン総会](#)
- [記事・解説](#)
- [政府機関 & NGO](#)
- [行事のお知らせ](#)

2018年AIPPIカンクン総会

[カンクン総会のパネルセッションについて](#)

Sarah Matheson (Reporter General of AIPPI)

2018年AIPPIカンクン総会における実務プログラムは、すでに準備がかなり進んでいます。総会では一流のパネリストが参加する17のパネルセッションが、9月24日(月)から26日(水)の3日間に開催されます。これらのセッションでは、知的財産法に関わる注目度の高いテーマとして、人工知能、自由貿易協定、SEP、特許期間を超えた保護、人格権、商標の真正な使用、市場調査によるエビデンスなどを取り上げます。

また、チケット制のランチセッションは3回あり、IP5(五大特許庁)の協力に関する最近の動向、ブロックチェーンと暗号通貨、および商標と道德規範をテーマとします。

恒例のPharma Dayでは、ビッグデータと医薬、特許期間の延長とSPC、バイオ後続品訴訟、国連のハイレベル・パネルによる2016年報告書の内容を中心とする医薬品アクセスの問題、という製薬業界における最新の課題に関する4つのセッションを開催します。各パネルセッションの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

[続きを読む](#)

[第140回INTA年次総会のAIPPIブース - 米国シアトル、2018年5月19日～23日](#)

AIPPI General Secretariat

第 140 回 INTA 年次総会に AIPPI のブースを出します。展示ホールのブース **No.443/444** へお越してください。カンクンとロンドン（2018 年と 2019 年の AIPPI 総会の開催都市）に関する情報やグッズを用意してお待ちしております。

[続きを読む](#)

[スポンサー募集のご案内](#)

AIPPI 総会のスポンサーになれば、スポンサー名を世界中から集まる参加者の目に触れさせることができます。詳細についての問い合わせ、あるいはスポンサーに関するユニークな提案は、events@aippi.org までお願いします。スポンサー募集については[こちら](#)をご覧ください。

[続きを読む](#)

[カンクン総会に関する情報](#)

ホテル／ツアー

[ホテル](#)と[ツアー](#)の予約が始まっています。総会パートナーの Turismo & Convenciones 社が、数々のすばらしいエクスカッションを用意しており、ホテル予約のサポートもしています。ツアーならびに宿泊は、以下のサイトで今すぐ予約できます。

<http://aippi.travel/>

Taste of Mexico

（注意：複数の AIPPI 会員のもとへ、宿泊に関する電話連絡があったようですが、これは AIPPI 本部や開催国オーガナイザーの Turismo & Convenciones 社によるものではなく、許可もしておりません。ご注意ください。）

カンクン総会でのイベント「Taste of Mexico」についてご案内します。Taste of Mexico は、AIPPI 本部、メキシコ部会と現地企業の共催で、どなたでも参加できます。メキシコのすばらしい文化遺産を満喫できる夕べに、普段着でお越してください。生演奏もあり

ます。

- ・会場: Ballroom – Grand Fiesta Americana Coral Beach Cancun
- ・開催日: 2018年9月24日(月)
- ・時間: 20:00 – 22:30

ビザについて

カンクン総会への参加登録はお済みですか。メキシコへの渡航にビザは必要ですか。必要であれば、今すぐ申請されることをお勧めします。

メキシコの査証要件に関する情報は、以下のリンク先で見ることができます。

<https://embamex.sre.gob.mx/suiza/index.php/seccion-consular/visas>

[続きを読む](#)

2018年6月12日までに参加登録すれば、早期割引 (Early Bird) を受けられます。登録は[こちら](#)から。

記事・解説

[中国：SIPOとWIPOによる知的財産・持続可能な開発に関するセミナー](#)

Wen Cao (NTD Patent & Trademark Agency Ltd., China)

2018年2月27日、国家知識産権局 (SIPO)、世界知的所有権機関 (WIPO) および陝西省知識産権局の共催による、知的財産と持続可能な開発をテーマとするセミナーが西安で開催されました。

[続きを読む](#)

[フランス：共同体意匠の技術的機能による排除に関する CJEU による初めての解釈](#)

Tougane Loumeau (GIDE LOYRETTE NOUEL – France)

欧州連合司法裁判所（CJEU）が、「共同体意匠は、専ら技術的機能によって決定付けられる製品外観の特徴には存在しない」という共同体意匠理事会規則（No.6/2002）第 8 条(1)の規定に関する、初めての判断を求められました。

[続きを読む](#)

[ドイツ：差止めによる救済の範囲 - 回収の義務について](#)

Karolina Schöler (HARTE-BAVENDAMM Rechtsanwälte PartG mbB, Germany)

ドイツ連邦裁判所は、2015 年の Hot Sox 事件の判決（I ZR 109/14）（e-news No.47 参照）以降、差止め救済によって、被告に対し、商業経路からの商品回収の義務も課すことができるという判断を支持しています。

ほとんどの裁判所における以前の運用では、さらなる侵害を停止した侵害者の義務は、商業経路から侵害物品を回収するところまでは及ばないとされていましたが、ドイツ連邦裁判所による最近の 4 件の判決では、侵害者は、さらなる侵害をしないようにするだけでなく、商業経路に侵害物品や宣伝材料が残っていないことを保証する必要があると判示しています。

[続きを読む](#)

政府機関 & NGO

[日本：1 区分における類似群の数に関する審査便覧の改訂](#)

窪田法律事務所 乾裕介

特許庁（JPO）の商標審査便覧がこのほど改訂され、1 区分内における類似群の上限数は 22 個となりました。改訂は 2018 年 4 月 2 日から適用されています。

商標法の第 3 条 1 項は、「自己の業務に係る商品又は役務について使用をする商標については、商標登録を受けることができる」と規定しており、出願された商標が登録を受けられるのは、「使用する商標」である場合に限定されています。

[続きを読む](#)

[米国：発明概念は、特許可能な主題の判断における主要因となり得る](#)

Nahied K. Usman (Nath, Goldberg & Meyer, U.S.A.)

Exergen Corp. vs Kaz USA, Inc. 事件における、連邦巡回区控訴裁判所 (CAFC) の最近の判決では、特許可能な主題に関する問題が扱われています。争点となった特許は、人間の体温を側頭動脈の上から計測する装置と方法に関するものです。合議体の過半数は、クレームに含まれる要素の組み合わせは、よく理解された慣習的な従来のものではないと認定し、争点となったクレームは、特許可能な主題を対象としていると判断しました。また、「単に先行技術文献で開示されているからという理由で、よく理解された慣習的な従来のものになるわけではない」という点は重要です。

[Exergen Corp. v. Kaz USA, Inc. \(Fed. Cir. 2018\)](#)

[続きを読む](#)

行事のお知らせ

[AIPPI イスラエル部会 2018 年会合「イノベーションの経済」4月30日・5月1日](#)

Ron Klagsbald (Ron Klagsbald, Law Offices, AIPPI | Israel NGR)

今回で 3 度目となる AIPPI イスラエル部会主催の国際会議を、2018 年 4 月 30 日と 5 月 1 日に、テルアビブで開催します。

セッションはすべて英語で行います。隔年で開催しているこの重要なイベントには、実務者はもとより、学界、法曹界、政府、民間の企業家、投資家など、さまざまな知財関係者が参加します。組織委員会では、国内外から 800 名から 1,000 名の参加があると見込んでおり、現時点で 15 カ国（中国、米国、カナダ、ドイツ、フランス、その他の EU 加盟国）から参加登録いただいています。

[続きを読む](#)

国際知的財産保護協会 (AIPPI)

AIPPI General Secretariat | Toedistrasse 16 | P.O.BOX | CH-8027 Zurich

Tel. 44 280 58 80 | Fax 44 280 58 85

enews@aippi.org | www.aippi.org

免責事項：

AIPPI は伝達する情報の正確性を期すべくあらゆる努力をしていますが、これらの情報は、特定の資格を有する専門家の助言に代わるものとみなされるものではありません。

AIPPI は、インタビューで表明された意見やウェブの外部リンクを介して提供される情報に対しては一切責任を負いません。